

Kids'

CAMP

2008

森の学校 ジュニアコース

砂川 こどもキャンプ



○はじめに



北海道の大自然を舞台に、子どもたちが仲間に出逢い、自分の頭で考え、判断し行動する、こどもキャンプ。“どうすれば良いのか”を考える機会は、都会の中よりも自然の中に多くあり、毎年様々な場面で、想像以上の適応力や柔軟性、創造性を発揮する子どもたちに逢います。

年々、子どもたちの遊びや取り巻く状況・環境は深刻になっていると感じます。実体験に接するチャンスを持たない子どもたちが増え、心を成長させる大事な時期にTV・インターネット・ゲームなど擬似体験ばかりが大きく膨らみ、やがて未熟なまま大人の世界に合流していく。こんな姿を皆さんも目にしているのではないのでしょうか？

だからこそ、本物の大自然と、異年齢の子どもたちが寝泊りを繰り返し、お互いを刺激しあう発見や体験を得るこどもキャンプはとても貴重なもの。たった数日ではありますが、自然の中で逞しく目を輝かせる子どもたちを見ると、こども本来の姿がいるように感じます。

創造性・自主性・親元からの自立・社会性・生きていく上で大切なたくましさやコミュニケーション力など、子供の頃に自然を通して心を開き、触れ合う事はとても重要です。

ゆっくりずむ北海道は、これからも森の学校をより良いものに育てていきます。

○ジュニアコース

今年こそキャンプに参加してみたい！ 長い日程はまだ自信がないけれどキャンプしてみたい！ そんな子にぴったりの森の学校ジュニアコース。初めてでも大丈夫！ スタッフが子どもたちの生活をサポートします。蛍の生息する森を探検したり、生き物を探したり、動物たちとのふれあいや、食事作り、ファイヤーストームもできちゃうよ。わくわくドキドキ、大自然に囲まれた2泊3日の冒険。

○内容

日程： 7月29日（火曜日）～31日（木曜日）

集合： 道立砂川少年自然の家 午前10時集合

引率移動： 札幌 さっぽろ駅北口 鐘の広場前 午前8時集合

※遠方よりご参加の場合は別途ご相談ください。

募集人数： 10名（一人で寝る事ができる小学生対象）

募集締め切り： 7月20日

引率責任者： 塚田宏幸 / 宮川幸史（ゆっくりずむ北海道）

参加費： 20,000円

宿泊： 北海道立砂川少年自然の家

お問い合わせ/お申し込み先は
ゆっくりずむ北海道

〒064-0954 北海道札幌市中央区宮の森4条12丁目11-7

TEL: 011-616-9091 FAX: 011-784-0415

E-mail: info@yukkureism.com HP: <http://www.yukkureism.com>



子どもたちによるエコクッキング



森歩き



動物のお世話も

■詳細■

■次のものは持ち込み禁止です■

任天堂DSなどコンピューターゲーム類・電子機器類（1人だけで遊ぶものは禁止です）、マンガ・雑誌類、携帯ラジオ・ヘッドホンステレオ類、小型TV、マッチ・ライター、

■貴重品の管理■

カメラや時計などの貴重品の持ち込みは自由ですが、自己管理として頂きます。万が一の紛失に際して、責任は負いかねます。尚、スタッフが貴重品をお預かりする事は可能です。

■持ち物はわかるように■

期間中は、たくさんの物が入り乱れて、本人が自分のものかどうかわからなくなることが多くあります。持ち物全てに名前を書くことをオススメします。また、荷物はお子様とご家族の方とで一緒に作ることをオススメします。

■おこづかいについて■

①期間中の所持金について

お金を使用できる時間・場所は限られていますので、期間中に持てるお金は極力5000円以内をお願いいたします。（それ以上持ってきても構いませんが、紛失に際しての責任は負いかねます）

②帰路の交通費やチケットについて

帰路の交通費やチケットはスタッフでお預かりする事ができます。お名前を書いた封筒に入れて当日お持ちください。

■写真の利用について■

撮影した写真は、本人の許可なく利用させていただくことがありますので、予めご了承ください。もし、写真の利用について問題がある場合は、事前にその旨ご連絡ください。また、開催当日はカメラスタッフが写真撮影をします。お子さんの写真はデータでお譲りしますので、その旨お伝えください。

■病気やケガについて■

万が一、開催中に病気や怪我が発生した場合、切り傷や擦り傷、軽い腹痛など比較的軽度の症状には、予め準備している救急セットや常備薬にて対応します。また、それ以上の場合は、状況に応じて病院で診察を受けると共にご自宅へご連絡致します。※もしアレルギーや持病などご心配な病気がある場合は、必ず申し込み時にその旨をお伝えいただき、キャンプに持病薬を持参させてください。また、かかりつけの病院から診断書などの病状・処置法がわかる書類を頂きご提出ください。こちらでの病院で診察する上で、病状や処置法を迅速に把握する大切な資料になります。

■キャンセルについて■

キャンセルの場合、以下のキャンセル料を頂きますので予めご了承ください。

- ・催行決定後開催日1週間前まで：料金の30%
- ・催行決定後開催日5日前まで：料金の50%
- ・催行決定後開催日3日前まで：料金の70%
- ・催行決定後開催日前日・当日：料金の100%

■緊急連絡先■

○事務所 ゆっくりすむ北海道 TEL：011-616-9091

○代表者 塚田 宏幸（つかだ ひろゆき） TEL：090-5226-3645

※緊急以外は、ご連絡しないようにお願いします。

■もちものリスト■

荷物はできる限り少なくしてください。リュックサックをお勧めします。

チェック	品名	備考
	歩きやすい靴 Tシャツ 中間着 防寒着 ズボン 半ズボン 帽子 手袋 雨具上下 着替え	長袖シャツなど フリースなど 軍手×1 汚れても良い服装を
	ヘッドランプ タオル 薬品類 保険証コピー 筆記用具 お風呂道具/洗面道具 カメラ カバン 中1 ビニール袋	電池は新品を ※お持ちでない方はお貸しします 虫除け、虫刺され、バンドエイドなど 撮影は自由です。 リュックサックなどが便利。
	水筒 ティッシュペーパー 双眼鏡 おやつ お小遣い 交通費	500mlのペットボトルでもOK ※お持ちでない方はお貸しします 1000円まで 5000円まで 札幌駅からの場合（往復：1270円）
★持ち物の事でわからない事がありましたら、ご遠慮なくお問い合わせください		

■よくある質問■

代表的な質問を Q&A 形式でまとめました。それ以外のご質問はお電話(01 1-6 1 6-9 0 9 1)または E-mail (info@yukkureism.com) でご質問下さい。

Q：どういう場所で活動するのですか？

A：道立砂川少年自然の家は、道立都市公園「北海道子どもの国」内の東端に位置する標高 115mの原生林内にあり、春は広葉樹の新緑に始まり、緑の木々に歌う野鳥の美しいコーラス、夏は 300 種に及ぶ野草の可憐な花が咲き乱れ、秋は松を彩る周辺一体の紅葉、そして、冬は白銀の大世界と四季折々の美しい雄大な自然に恵まれています。

Q：どんな場所で寝泊りするのでしょうか？

A：ジュニアキャンプでは、道立砂川少年自然の家内の部屋を借りています。相部屋にベットで宿泊します。

Q：グループ活動になるのですか？

A：班は作らず、子どもたちが自分で考え自由に行動できる環境を作ります。

Q：森の学校のスタッフはどういう人？

A：日本エコツーリズム協会、スローフードインターナショナル、北海道教育委員会自然体験講師、に加盟・登録しているゆっくりすむ北海道の常勤スタッフや、トレーニングされたボランティアスタッフです。常任スタッフは、事前に救急・救護法の訓練を受けております。

Q：交通手段はどうなっているの？

A：道立砂川少年自然の家へ集合となりますが、当日スタッフが札幌駅からお子様をお預かりし引率を行います。保護者の皆様は札幌駅まで行き帰りの送迎をお願い致します。(遠方よりご参加の場合、時間に都合がつかない場合はご相談ください。)道立砂川少年自然の家まで、直接車でお越しいただいても構いません。

Q：プログラムについて教えてください。

A：プログラムはスタッフが子供の体調や気象条件を考慮して無理をしないように行います。悪天候時にはプログラムや計画を変更をする場合があります。プログラムを予定通りに開催する事が目的ではなく、「野外での活動や生活を子供たちに味わってもらいたい」というのが狙いであることをご理解ください。

Q：お風呂には入りますか？

A：施設内にあるお風呂に入ります。

Q：食事はどうなっているの？

A：アクティビティの充実を図るため、食事は施設内での給食が基本です。尚、アレルギーなどで食べられない食物がある場合は、事前にその旨ご連絡ください。

Q：キャンプ中に子どもと連絡を取りたいのですが。

A：おうちの人の声を聞いたり姿を見たりすると里心が芽生えてしまうことがあるため、キャンプ中は保護者の方の見学や、直接子どもと連絡を取り合うことなどはご遠慮いただいております。ただ、子どもが大怪我をしたり病気になったりした場合は、こちらから必ずご連絡いたしますのでご安心ください。どうしても連絡を取られたい場合は、緊急連絡先までご連絡ください。なお、子どもたちの「森の学校」での様子はゆっくりすむ北海道のブログにてタイムリーに報告していきます。ぜひ、ご覧ください。

Q：人見知りするタイプなのですが、お友達と上手にやっっていけるかしら・・・

A：知らない人同士が集まれば、最初は誰でも緊張するもの。それでも子どもたちはすぐに自分たちの社会を作り上げて打ちつけていきます。また、動物もお友達になってくれます。

Q：ホームシックにならないかどうか心配・・・

A：ホームシックにかかる場合もあります。ただ、実際そうなっても、子どもたち同士で声をかけあい、助け合うことで乗り切っていきます。スタッフは余計な手出しをしません。ホームシックは成長する上で必要な通過点です。

Q：どんな効果があるの？

A：短期より長期の方がよりキャンプの効果は大きいですが、本物の自然体験を通して今までにない価値観を持つ、五感をフル活用できる、新しいことにチャレンジして自信をつける、仲間と助け合い動物を世話して思いやりの心を育む、自分のことは自分でできるようになる、といった効果があります。

Q：保険はどうなっていますか？

A：参加者の方々には参加費の中から、A I U保険会社の「レクリエーション傷害保険」に加入いたします。尚、万が一の事故につきましても、この保険の限度額内にて対応させていただきますので、予めご了承ください。